



2020年3月2日

各 位

会 社 名 株式会社リテールパートナーズ
代表者名 代表取締役社長 田中 康男
(コード番号 8167 東証第二部)
問合せ先 取締役 清水 実
(電話番号 0835-20-2477)

(開示事項の経過) 連結子会社による孫会社の吸収合併完了に関するお知らせ

2019年10月11日に「連結子会社による孫会社の吸収合併に関するお知らせ」において公表しましたとおり、連結子会社である株式会社丸久（以下「丸久」）を存続会社、孫会社である株式会社中央フード（以下「中央フード」）、株式会社四季彩（以下「四季彩」）及び丸久不動産開発株式会社（以下「丸久不動産開発」）を消滅会社とする吸収合併について、2020年3月1日付で予定通り完了致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 合併の目的

業種・業態を超えた経営環境が著しく変化するなか、当社の連結子会社及び孫会社の経営資源を統合することにより、スーパーマーケット事業における経営の効率化及び安定化を図り、当社グループの企業価値を向上させることを目的としております。

2. 合併当事会社の概要（2019年2月28日現在）

	存続会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社丸久	株式会社中央フード
(2) 所在地	山口県防府市大字江泊 1936 番地	山口県防府市大字江泊 1936 番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 康男	代表取締役社長 清水 実
(4) 事業内容	スーパーマーケット事業	スーパーマーケット事業
(5) 資本金	1,000,000 千円	45,000 千円
(6) 設立年月日	2015 年 3 月 9 日	1967 年 2 月 1 日
(7) 発行済株式数	20,000 株	180 株
(8) 決算期	2 月末日	2 月末日

(9) 大株主及び持株比率 (注)	(株)リテールパートナーズ 100%	(株)丸久 100%
(10) 直前事業年度の財政状況及び経営成績		
決算期	2019年2月期(単体)	2019年2月期(単体)
純資産	23,526,479千円	340,654千円
総資産	38,946,816千円	2,203,986千円
1株当たり純資産	1,176,323円95銭	4,007,696円71銭
売上高	89,780,150千円	5,429,265千円
営業利益又は 営業損失(△)	2,748,208千円	12,728千円
経常利益又は 経常損失(△)	3,155,205千円	50,174千円
当期純利益又は 当期純損失(△)	2,051,218千円	6,274千円
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)	102,560円92銭	73,820円73銭

	消滅会社	消滅会社
(1) 商号	株式会社四季彩	丸久不動産開発株式会社
(2) 所在地	山口県防府市新築地町6番地6	山口県防府市桑山二丁目12番37号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金谷 正明	代表取締役社長 清水 実
(4) 事業内容	弁当惣菜の製造販売業	不動産事業(休眠中)
(5) 資本金	97,000千円	30,000千円
(6) 設立年月日	1993年12月14日	1971年3月17日
(7) 発行済株式数	1,940株	60,000株
(8) 決算期	2月末日	2月末日
(9) 大株主及び持株比率 (注)	(株)丸久 100%	(株)丸久 94.8% (株)四季彩 5.2%
(10) 直前事業年度の財政状況及び経営成績		
決算期	2019年2月期(単体)	2019年2月期(単体)
純資産	1,120,124千円	△1,417,424千円
総資産	1,703,114千円	13,771千円
1株当たり純資産	577,383円97銭	△36,921円72銭
売上高	5,896,986千円	－千円
営業利益又は 営業損失(△)	121,728千円	△96千円
経常利益又は 経常損失(△)	125,580千円	△74千円
当期純利益又は	81,865千円	△256千円

当期純損失（△）		
1株当たり当期純利益 又は当期純損失（△）	42,198 円 64 銭	△6 円 69 銭

（注）持株比率は自己株式を控除して計算しております。

3. 合併後の状況

本合併後の存続会社の商号、所在地、代表者、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

4. 業績に与える影響

丸久は、丸久不動産開発に対して債権を有しておりますが、過年度に貸倒引当金を計上しております。本合併に伴い、丸久において、特別利益として抱合せ株式消滅差益及び貸倒引当金戻入益、特別損失として抱合せ株式消滅差損の発生が見込まれますが、丸久の単体業績に与える影響については、現在精査中であります。なお、本合併は当社の連結子会社と孫会社間の合併であるため、当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上